

報 告 2

コミュニティバスこども（小学生以下）無料乗車実証実験について

コミュニティバスこども（小学生以下）無料乗車実証実験について、別紙のとおり報告します。

コミュニティバス 子ども（小学生以下）無料乗車実証実験

公共交通の利用促進を図るため、草津市、栗東市、守山市が連携し、小学生の夏休み期間において、コミュニティバスの運賃無料の対象を「幼児」から「小学生（100円・ICカード90円）」まで拡大、また、幼児2人までの無料対象の人数制限をなくす実証実験を行いました。

「子ども」無料乗車実証実験	
開催日	夏季期間 (7月19日～8月30日)
対象者	小学生以下
主催	草津市交通政策課

乗車スタンプBINGO	
開催日 (押印)	夏季期間 (7月19日～8月30日)
対象者	小学生
主催	草津市地域公共交通活性化再生協議会



乗車スタンプBINGOのルール(保護者の方と読んでください)

①バスにのります。
(どこに停留所からのっても、おりてもいいよ)

②おりるときに、運転手さんに「小学生です」とつたえて、「スタンプシール」をうけてください。

③バスにのった感想など、アンケートにこたえてください。

④乗車スタンプBINGOに「スタンプシール」をはります。

おうちのひとに
相談してね!

かず
ピンゴの数がたくさんあると、
あたる確率があがるよ!

応募しよう!

●応募期間 2025年8月15日(金)～9月12日(金)

●バスには保護者の方が必ず一緒に乗車してください。

●ピンゴ「1列」以上達成で応募できます。

●応募は1人1枚までです。

●応募用紙とアンケート用紙に必要事項を記入し、返信用封筒に同封のうえ、郵便ボストに投函または、草津市交通政策課まで提出してください。

●記載不備があると落選となります。

●当選者の発表は、賞品の発送目的のみ使用します。

問い合わせ先 ● 草津市地域公共交通活性化再生協議会(077-561-2343)



小学生対象

8月8日更新

乗車スタンプBINGO賞品

応募期間 令和7年8月15日(金)～9月12日(金)

- ① コミュニティバスにのって、乗車スタンプシールを集めよう
- ② BINGO(bingo)が1列以上で賞品に応募できるよ
- ③ 応募用紙にほしい賞品の番号を書いて、応募しよう <賞品番号○○>



賞品番号 1 (ポケモンカード)	賞品番号 2 (ちいかわグッズ①)	賞品番号 3 (ちいかわグッズ②)
ブラックホール BOX	ランダム 1パック	ハンディファン <3種類>
※賞品の複数はできません BOX 1名様	※賞品の複数はできません 6名様	吸水ボトルタオル <3種類>
1パック 20名様	※賞品の複数はできません 6名様	キーホルダー<3種類>

賞品番号 4 (サイン入りTシャツ)	賞品番号 5 (シャツ)	賞品番号 6 (Tシャツ・タオルセット)
滋賀レイクス（バスケットボール） 全選手サイン入りTシャツ 5名様	東レアローズ滋賀（バレーボール） 5名様	立命館大学パンサーズ（アメフト部） Tシャツ・タオルセット 5名様

保護者（おとな）対象

8月22日更新

アンケート調査対象賞品

応募期間 令和7年8月15日(金)～9月12日(金)

- ① 小学生と一緒にコミュニティバスに乗車します
- ② 乗車後に乗車スタンプBINGOに応募された小学生の保護者の中から抽選で賞品が当たります。
- ※保護者の方でアンケート調査に回答された方が対象です。



賞品 A (商品券)	賞品 B (ランチ券)	賞品 C (商品券)
ホテルポストプラザ草津 商品券 2,000円分	クサツエストビアホテル レストラン「リヴィエール」 ランチペアチケット	エルティ・ガーデン商店会 お買物券 1,000円分
3名様	1名様	5名様
賞品 D (いちごショガラスク)		
「湖と苺」 いちごショガラスク1袋		
25名様		

小学生対象の賞品

種類	43種類
賞品数	132名分

おとな対象の賞品

種類	4種類
賞品数	34名分

草津市役所にくると参加賞がもらえるよ！

草津市役所交通政策課（5階）の窓口で「乗車スタンプBINGO（台紙）」を見せると乗車スタンプシールと参加賞（①～⑦）がもらえるよ。



参加賞

- ① スポーツタオル
- ② 缶バッヂ
- ③ ハンカチタオル
- ④ うちわ
- ⑤ シール
- ⑥ ボールペン
- ⑦ エコバック

※②缶バッヂ、⑥ボールペンは1種類
選んでいただきます。

新聞記事やSNS配信

京都新聞社 (R7.7.31)

中日新聞社 (R7.8.21)



滋賀レイクス（プロバスケットボールチーム）

滋賀レイクス SHIGA LAKES ✓ · 2025/08/21

草津市を運行するコミュニティバスで

夏休み限定☀ 小学生以下運賃無料 !!

乗車スタンプBINGOで豪華景品が当たる✓

夏休みも終盤

滋賀レイクスのフレンドシップタウンである草津市を運行するコミュニティバスに、小学生以下なら無料で乗れちゃう。さらに表示



県内外の方が8,000人
以上閲覧されました

公共交通機関の利用を促進しようと草津市は、夏休み期間に合わせ、2つのコミュニティバスで小学生の運賃を無料にしている。8月30日まで。乗車してスタンプシールを集めるとピングーに参加でき、ポケモンカードや滋賀レイクスの全選手サイン入りTシャツなどが当たる抽選も実施している。

夏休み中 小学生の運賃無料

対象は「まめバス」とるヒトの、仮定期間は9月12日までで、同市交通政策課の怒口まき参考係か郵送で提出。ではなぜかと云ふと、この期間は何度乗つても無料だ。新料金の振り分けにこじれて、大人への乗車を求めていたが、同伴者は誰もがかかる。本ハーフページから印刷版なので、降車時に運転手へ「小学生券」と伝えると、スタンプシールがもたらされ、この間に運転手へ利便性を実感してもらい、「その後も利用しよっし」と呼びかけていた。(同上)

バスの利用を呼びかける
吉野一義(吉野町)

くさつ健幸レポート



⑥ バスに乗って遊ぼう！乗車スタンプBINGOで賞品ゲット！

バスに乗るだけじゃ物足りない?

そんな声に応える楽しい企画が同時開催中！

草津市地域公共交通活性化再生協議会が主催する「乗車スタンプBINGO」では、まめバスやくるっとバスに乗るたびにスタンプシールがもらえます。



無料乗車実証実験 利用実績

<子どもの利用者数>

(人)

	商店街循環線	草津駅医大線	山田線	笠縫東常盤線	大宝循環線	宅屋線	草津駅下笠線	合計
7月	67	118	112	19	100	22	21	459
8月	166	293	151	101	192	103	92	1,098
合計	223	411	263	120	292	125	113	1,557

※7月：7月19日～7月30日

<市役所に来られた方>

(人)

子ども	おとな	合計
119	87	206

※子ども1人当たりのおとなの人数：0.73人

<実証実験期間中の利用者>

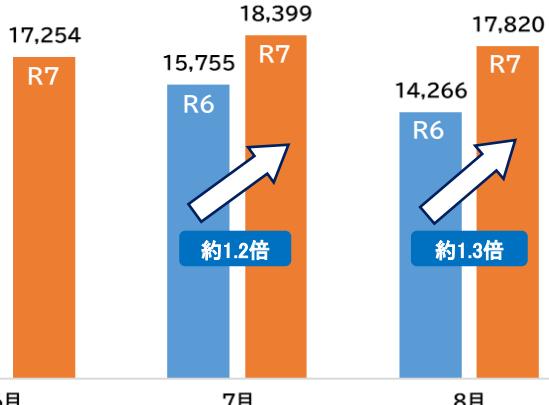
(人)

子ども	おとな	合計
1,557	1,137	2,694

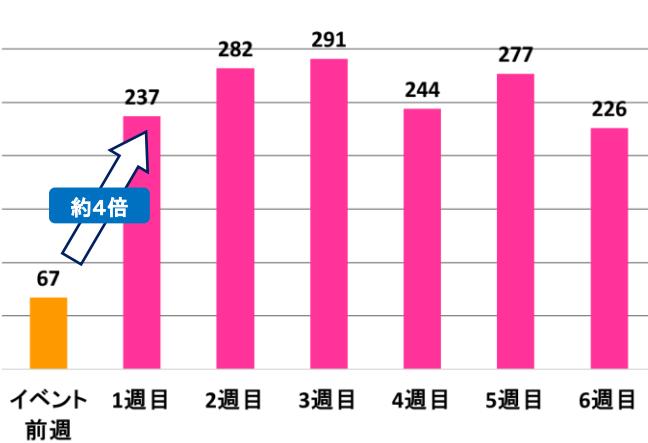
※おとなの人数（見込）：1,557人×0.73

<調査結果> 対象⇒ 全：子ども+おとな こ：子ども お：おとな

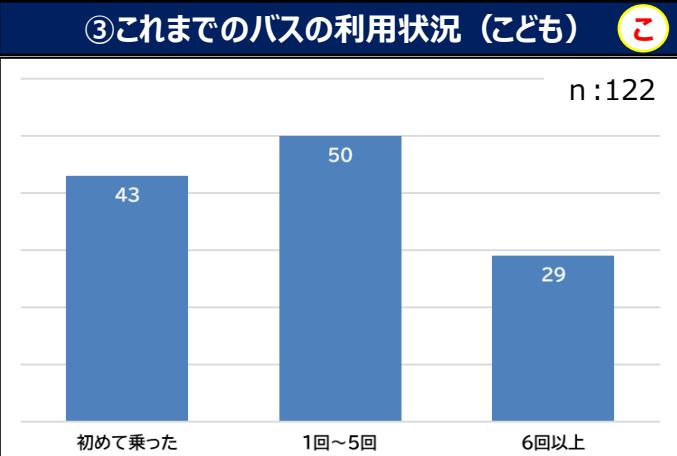
①まめバス全路線利用者数 全



②1週間利用者数（子ども） こ

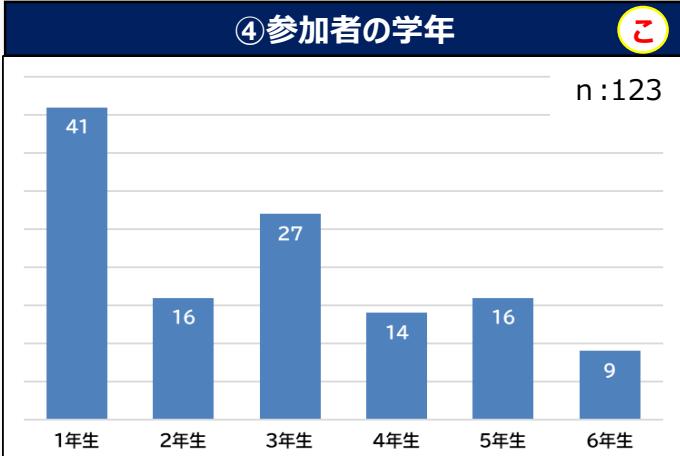


③これまでのバスの利用状況（子ども） こ



バスに初めて乗った小学生は約4割であった

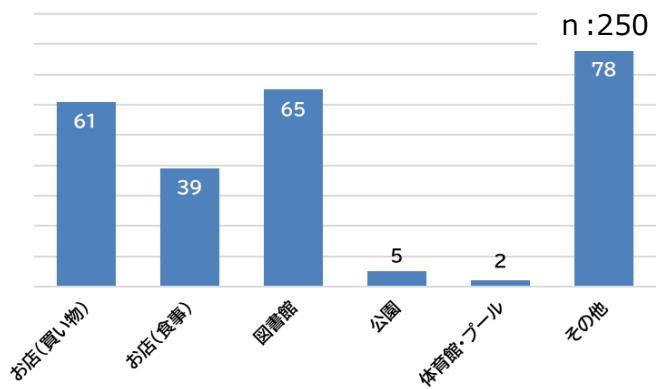
④参加者の学年 こ



参加者のうち約7割が「低学年」であった

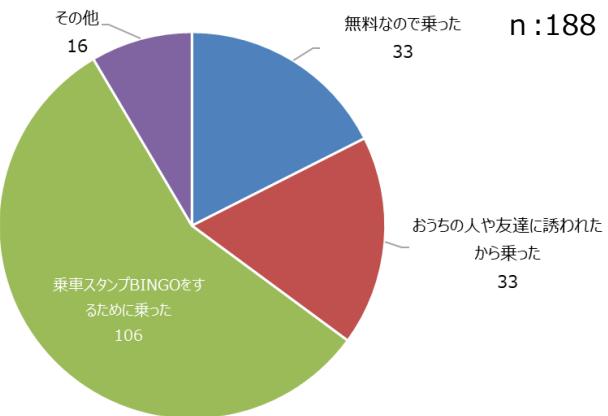
⑤主な目的地

こ



⑥無料バスに乗った理由

こ

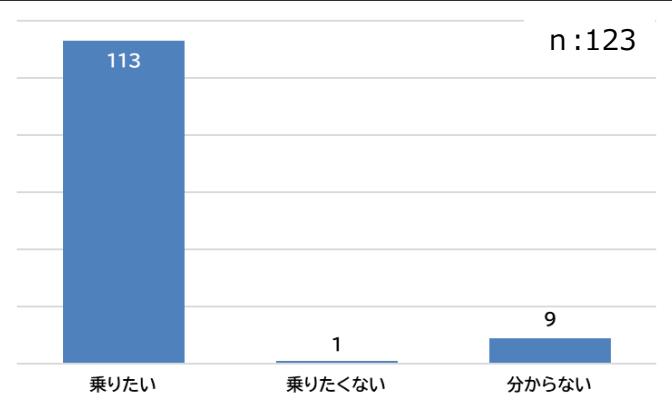


・草津駅周辺店舗	・草津市立図書館
・ai彩ひろば	・守山市立図書館
・エイスクエア	・アルプラザ栗東
・習い事	・病院

■	無料なので乗った	18%
■	おうちの人や友達に誘われたから乗った	18%
■	乗車スタンプBINGOをするために乗った	56%
■	その他	8%

⑦今後の利用意向（無料バス）

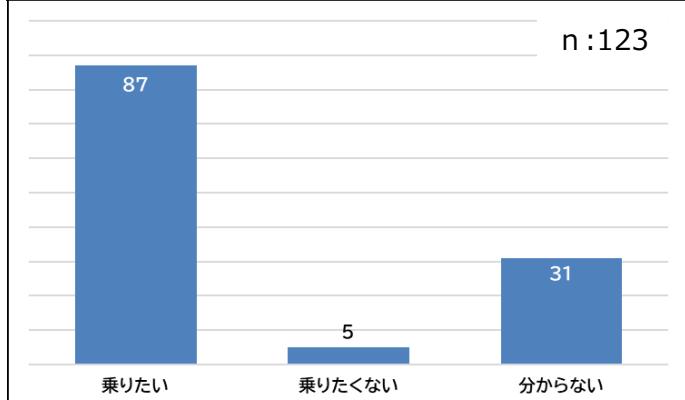
こ



約9割の小学生が今後無料バス(イベント)があれば乗りたいとの回答であった

⑧今後の利用意向（無料バス以外）

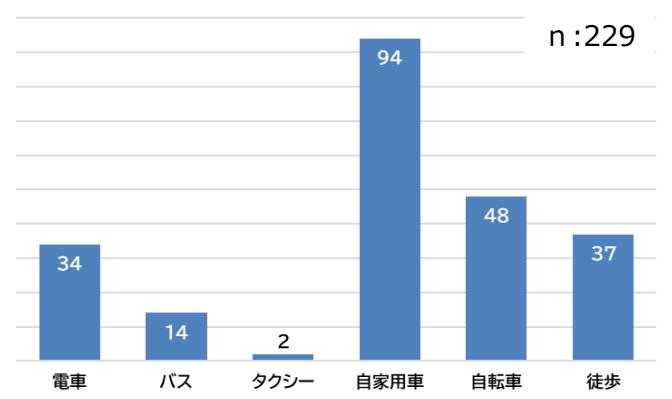
こ



約7割の小学生が今後バスが有料であっても乗りたいとの回答であった

⑨普段の移動手段

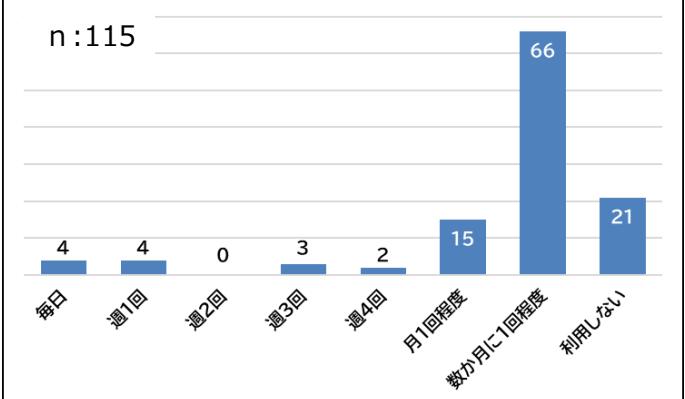
お



約4割の保護者が普段の移動手段は「自家用車」であった

⑩公共交通の利用頻度

お

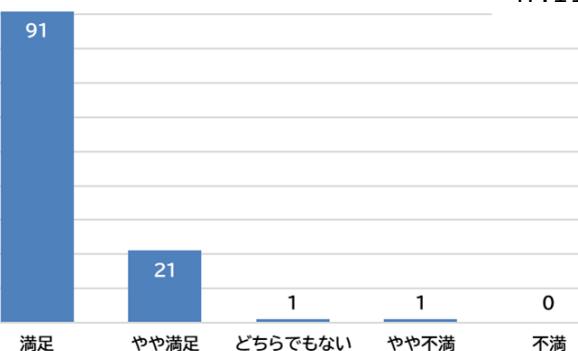


約8割の保護者が公共交通の利用頻度が「月1回未満」であった

⑪無料バスの満足度

お

n : 114



保護者ほぼ全員が今回の無料バスイベントについて「満足」との回答であった

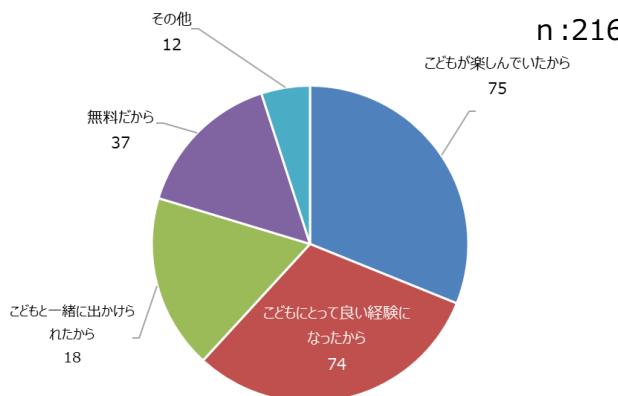
●不満の理由…

まめバスが一部の地域しか運行していないことに加え、運行便数が少ない

⑫満足の理由

お

n : 216

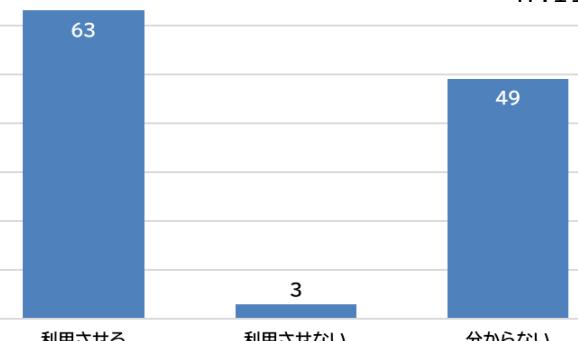


⑬今後の利用意向1

お

Q : 今後、子どもが外出する際にバスを利用させますか

n : 115



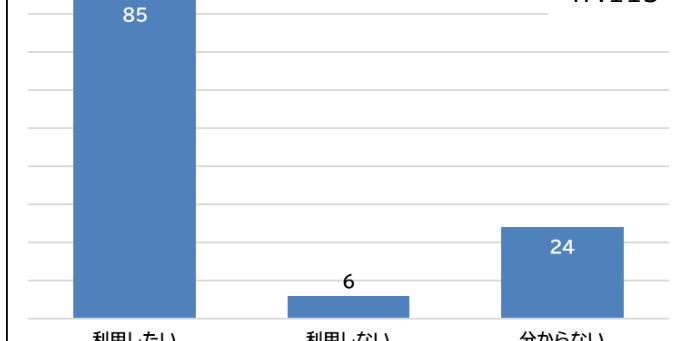
半数以上の保護者が子どもの外出の際にバスを利用させる意向であった

⑭今後の利用意向2

お

Q : 今回のイベントをきっかけにバスを利用したいと思いましたか

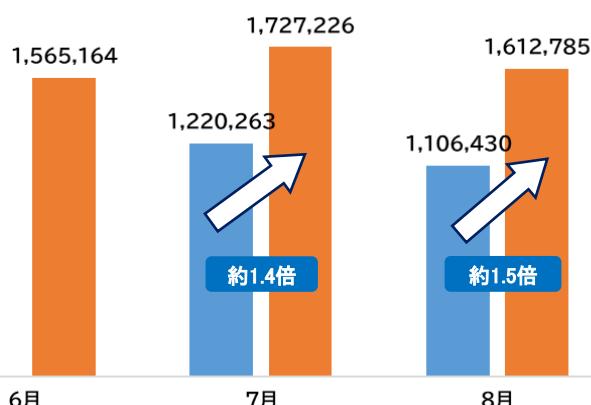
n : 115



7割以上の保護者が今後バスを利用する意向であった

無料乗車実証実験による効果（見込み）

⑯運賃収入の増加



運賃収入

227,400円



運賃収入
(回)

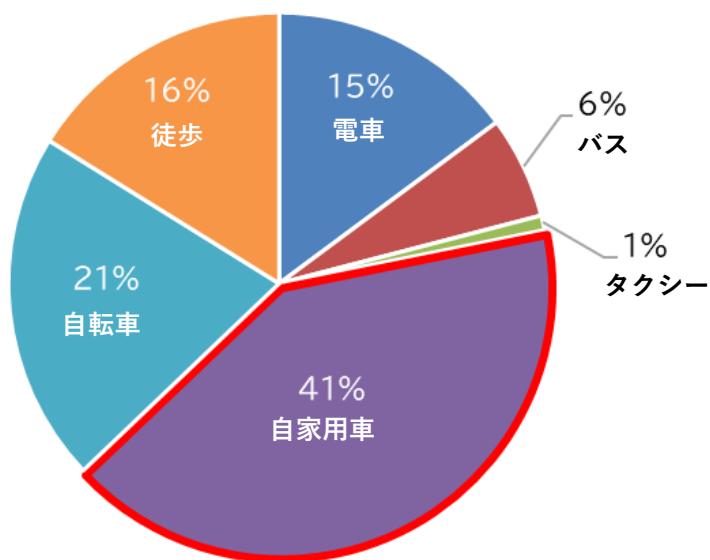
200円



利用者数
(おとな)

1,137人

⑯自家用車からの転換



バスが無料でなかったら場合、「自家用車」で移動していた人は「41%」であるが、その方の自家用車からバスへ転換を促す効果が見られた。

自家用車からの転換による効果

交通渋滞の軽減

バスの定時性確保

環境への負担軽減

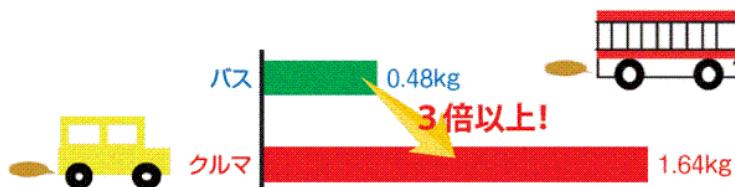
⑰環境への効果

A calculation table showing the reduction in CO2 emissions resulting from the shift from private cars to buses.

イベント日の利用人数	バス移動距離	CO2排出量(車→バス)	CO2削減量
こども	8.8km	-57g	-780,991g
大人	8.8km	-57g	-570,319g

× × =

1人を10km運ぶのに排出されるCO₂



バスで移動されたことにより、イベント期間中に「約1.4t」のCO₂削減に繋がった。

⑯開催期間中・消費喚起効果

消費額	=	利用者数 (おとな)	÷	平均乗車回数 (人)	×	平均消費額
611,024円		1,137人		5回		2,687円

イベント期間中の参加者の消費額(経済効果)は「60万円以上」であった。

⑯健康増進・医療費削減効果

医療費削減	=	医療費 抑制効果	×	歩数	×	人数
1,590,925円		-0.072円		8,202歩		2,694人

※参考：国土交通省の算出方法

イベントに参加、外出されたことにより
参加者の健康増進や「約160万円」の
医療費削減に繋がった。

イベントによる10年後の効果

利用者の増加

19,460人の増加

(人)

こども	おとな	合計
1,105	841	1,946

※今後利用したい方 (こども：71%、おとな：74%)
1,946人×10年=19,460人

イベント利用者による今後の利用者見込み

運賃収入の増加

11,148,000円の増加

1年目	→	10年目
1,114,800円		11,148,000円

※運賃収入 こども：1,105人×100円×4回
おとな：841人×200円×4回

年間4回利用された場合の運賃収入増加

経済効果

90,390,680円の増加

1年目	→	10年目
9,039,068円		90,390,680円

※消費額の増加
841人×2,687円×4回

年間4回利用された場合の消費額増加

医療費削減

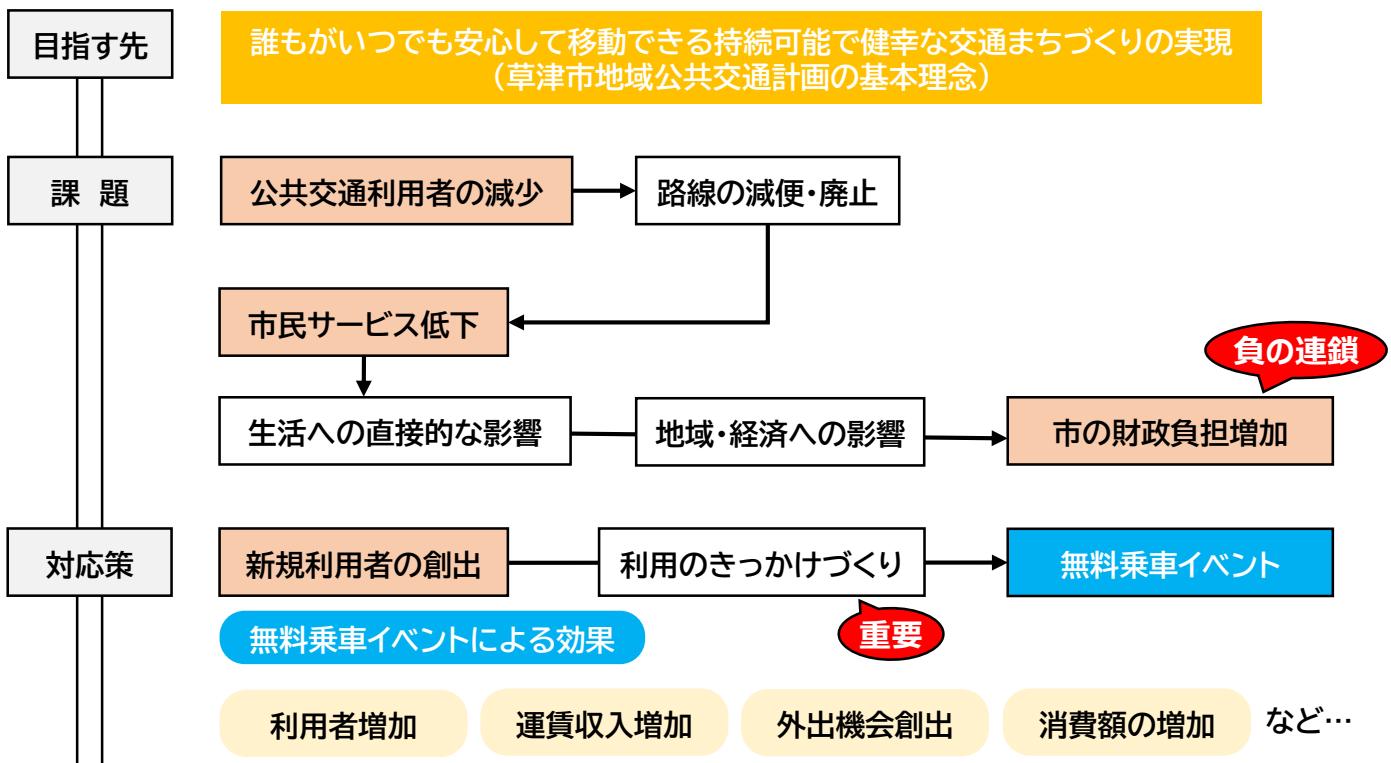
45,967,940円の削減

1年目	→	10年目
-4,596,794円		45,967,940円

※医療費削減
-0.072円×8,202歩×1,946人×4回

年間4回利用された場合の医療費削減

無料乗車実証実験の目指す先



無料乗車イベントの対応方針(案)

※赤字未定

こども無料乗車<ステップ1>

令和7年度

コミュニティバス

令和8年度

コミュニティバス

路線バス(近江・帝産)

●対象者	小学生以下
●実施期間	夏休み期間
●イベント	実施予定

実証

本格

全員無料乗車<ステップ2>

令和8年度

コミュニティバス

●対象者	65歳以上
●実施期間	年2日(未定)
●イベント	実施予定

実証

本格

令和9年度

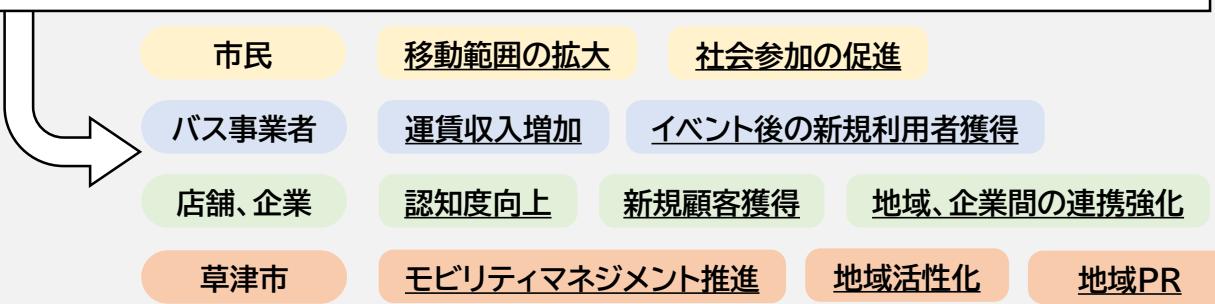
コミュニティバス

路線バス(近江・帝産)

●対象者	全員
●実施期間	年2日(未定)
●イベント	実施予定

民間バスで実施するメリット

- バス全路線が対象となることで、概ね市内全域が移動可能となり、目的地や移動範囲が広がる（琵琶湖博物館、道の駅くさつ、ロクハ公園、三大神社、商業施設、病院、福祉施設等）
- イベント、祭り等との連携ができ、イベントやバスの集客力がアップ（草津ヨシ松明まつり等）
- 沿線店舗、企業とコラボし、利用したくなるイベントやサービスの提供が可能に
- 市外、県外からの来訪者を集客できる（例：近江鉄道ガチャコンフェス）



イベントに関する「小学生の声」

友達と一緒にスタンプbingoができて楽しかった。次もイベントをしてほしい。

イオン行きのバスがあればいい。弟のベビーカーが入れるのが良い。また乗りたい。

本数や行ける場所を増やしてほしい。運転手さんが優しく話したり、質問に答えてくれた。

イベントがきっかけにバスや停留所を気にとめるようになり、また利用したいと思いました。

イベントに関する「保護者の声」

今回のイベントで初めてまめバスに乗りました。便利だと知ったので今後は利用ていきます。

こどもに運転手や他の乗客が話しかけてくれて、こどもにとって凄く良い経験となった。

まめバスが走っていない地域に住んでいるので、イベントに参加できない。

移動手段がないため、商業施設や子どもの遊び場がある場所（イオン・ロクハ）もバス運行してほしい。

家族やおじいちゃんおばあちゃんがこどもと出かけるきっかけとなった。イベントを継続してほしい。

協賛企業・団体一覧（順不同）

たくさんのご支援ありがとうございます



株市金工業社



山一産業株式会社



有限会社 竜王興産



医療法人社団
富田クリニック
TOMITA CLINIC



医療法人社団 富田クリニック
第二富田クリニック
TOMITA 2nd CLINIC

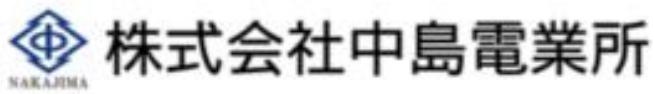
DS・J Drone School Japan Shigakusatsu school
滋賀草津校



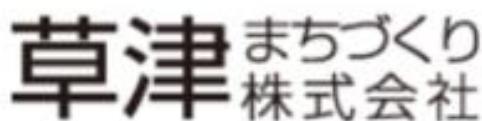
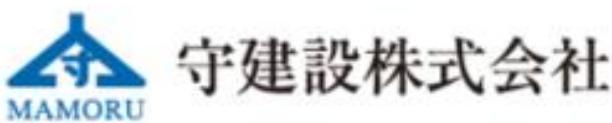
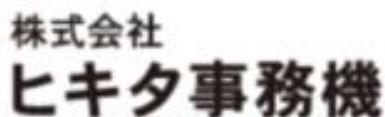
RITSUMEIKAN
PANTHERS



HOTEL BOSTON PLAZA Kusatsu
ホテルボストンプラザ草津びわ湖



生活創造サービス企業



エルティ・ガーデン
商店会



コミュニティバスこども（小学生以下）無料乗車実証実験の 収支決算（案）

コミュニティバスこども（小学生以下）無料乗車実証実験に係る経費につきましては、ご協力いただきました協賛金から支出いたします。

なお、余剰金が発生した場合は翌年度に繰り越し、令和8年度のコミュニティバスこども無料乗車実証実験で支出いたします。

収入

協賛金	420,000円	13企業・団体
-----	----------	---------

支出（案）

賞品購入費	122,965円	
消耗品費	168,300円	のぼり旗、ポスター
印刷費	90,900円	チラシ
その他	37,835円	郵便代、包装代
	420,000円	